

公開研修会 1 授業研究会：7月6日（水）小・中学部、7日（木）高等部

「チャレンジタイム・朝の会（クラスタイム）」を通して、  
「キャリア発達を育む授業づくり」について考えます。

<講師>

筑波大学 大学院

上越教育大学

富山大学

〃

〃

教授 藤原 義博 先生

講師 村中 智彦 先生

教授 川崎 聡大 先生

准教授 阿部 美穂子先生

准教授 水内 豊和 先生

今年度のテーマは『キャリア発達を育む授業づくり』についてです。研究テーマが新しくなり、最初の授業研究会ということで、本校の中心的な取組である「チャレンジタイム・朝の会（クラスタイム）」を取り上げました。キャリア教育の視点から授業づくりを行ったことで、小・中・高等部の一貫性や活動の質や意味について考えるよい機会となりました。

2日間の各学部の授業を通して、講師の先生方から貴重なアドバイスを頂きました。

- ・教師が見ていないところでも、しっかり活動するために、児童が活動を自己評価する機会を設けて行くことが大切である。その機会としてチャレンジ日記を書いているが、行ったことを記録するだけでなく、「一人でできた」「友達とできた」など評価の観点やポイントが入るとよい。
- ・その子どもの日常生活、学校生活全体を見渡して評価しなければ、その子どもの課題やその課題を解決するための手立ては見いだせない。特に高等部は必要な手立てを確立し、地域社会に伝えていけるものにするのが大切である。

今後の授業づくりに生かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

